

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

【2024最上地域森の感謝祭が開催されました。】

森づくりリレー旗の引継式。



主催・来賓・緑の少年団で記念植樹。



【10月5日（土）】最上町ふれあいの里ふれあいの森を会場に2024最上地域森の感謝祭が開催されました。この催しは、最上地域の豊かな自然に感謝し、県民各層の参加・連携・協働による「県民みんなで支える新たな森づくり」を一層推進することを目的としています。

最上地域森の感謝祭セレモニーでは、森づくりリレー旗引継ぎや最上地域森林・林業功労者表彰などが行われました。

ふれあいの森では、主催者・来賓・緑の少年団によりイロハモミジなどの記念植樹と一般参加者による遊歩道へのウッドチップ敷き作業を行いました。

山形森林管理署最上支署では、地域の方々が森づくりに参画できるように関係機関と連携し取組に今後も協力して参ります。

今年度の主催は山形県・最上町・最上地域林業振興協議会です。

【塩根川学校の森 森づくり体験活動に参加しました。】

植樹作業の実演中です。



楽しみながら作業しました。



参加者全員で記念撮影。



【10月13日（日）】国有林をフィールドに国民参加の森林づくりを行う制度として、遊々の森というものがあります。今回森づくり体験活動が行われた「塩根川学校の森」は甑山探究会と森林管理署が協定を結び、森林環境教育等を行うフィールドとして活用されています。

この日も甑山探究会の呼びかけの下、地元の方々や児童、関係者の総勢30名が「塩根川学校の森」に集まりました。

当日の森づくり活動は、コナラ・アラカシといった広葉樹苗の植樹と下草刈りで、作業前に最上支署職員から作業手順の実演を行いました。

植付や下草刈りの作業は、子供たちからすれば普段なじみの無い作業ともなりますが、みんな楽しみながら作業を行っていました。野外作業後は、森の中の建物に移動し、木工作体験となり小物入れを作成しました。組立の釘打ちでは、みんな一斉にゴムハンマーを振るった際は、隣り同士の会話の音が聞こえなくなるほどの打撃音が室内に響き渡った場面も😊。

その後、参加者による手作りピザと芋煮汁を美味しくいただきました。参加児童からは「ピザ作りなどの体験が出来て楽しかった」との感想がありました。

山形森林管理署最上支署では、このような取組をとおして森林に関心を持っていただけるように、今後も積極的に支援・連携して参ります。



山形森林管理署 最上支署
〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-1
1 TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

